

令和7年2月吉日

所属長・役員 各位

第48回和道会宮城県空手道選手権大会

会長 菊田 輝夫

(公印省略)

第48回和道会宮城県空手道選手権大会 実施要項

1、主 催 全日本空手道連盟和道会宮城県本部

2、日 時 令和7年4月6日(日)

開場・会場準備 8:00

審判会議 9:30～ 開会式 10:00～

3、会 場 南方武道伝承館

住 所 〒987-040 登米市南方町西山成前16-1 TEL:0220-58-5383

4、種目

[個人組手]				
(1)成年男子有段者	(2)成年男子無段者	(3)成年女子	(4)少年女子	(5)少年男子
(6)中学1年生男子	(7)中学2・3年生男子	(8)中学生女子	(9)小学5・6年生男子	(10)小学5・6年生女子
(11)小学3・4年生男子	(12)小学3・4年生女子	(13)小学1・2年生男女	(14)幼年男女	

[個人形]				
(1)成年男子有段者	(2)成年男子無段者	(3)成年女子	(4)少年女子	(5)少年男子
(6)中学生男子	(7)中学生女子	(8)小学5・6年生男女	(9)小学3・4年生男女	(10)小学1・2年生男女
(11)幼年男女				

[団体組手]				
(1)成年男子	(2)成年女子	(3)少年女子	(4)少年男子	(5)中学生
(6)小学校高学年 (5・6年生)	(7)小学校中学年 (3・4年生)	(8)小学校低学年 (1・2年生)	団体組手は3人制 ※小学生は男女混合可	

付記 (1)少年とは15歳から18歳の高校生年齢の者である。

(2)個人戦は4人に満たない場合、種目を融合することもある。

5、参加条件 前年度団体加盟費(支部年会費)納入支部の会員であること。

6、競技運営に関すること

競技全般については全日本空手道連盟制定の競技・審判規定に準ずる。

☆本大会の運用について

組手競技 トーナメント方式とする。3位決定戦は実施しない。

(1)ポイントは、6ポイント先取とする。

(2)競技時間は1分30秒フルタイムとする(但し、試合数により変更する場合もある)。

(3)競技用具

①ニューメンホー(全空連検定品)

②拳サポーター赤・青、小学生以下はリバーシブル。(全空連検定品)

③高校生以下はボディプロテクターを道衣の中に着用する。

(全空連検定品, 全国高体連指定品)

④男子はセーフティカップを道衣の下に着用する。(小学3年生以上は義務とする)

⑤高校生以下はインステップガード・シンガードを着用すること。それ以外は着用することが望ましい。  
(全空連検定品, 高体連指定品にはこだわらない)

⑥赤帯、青帯は各自で準備すること。(赤・青紐は大会事務局で用意する)

(4)団体組手は3人制で行う。

形競技 トーナメント方式とする。3位決定戦は実施しない。判定はフラッグ制で行う。

(1)形は次の和道の形から選び演武する。

ピンアン初段～5段、クーシャンクー、ナイハンチ、セイシャン、チントウ

バツサイ、ニーセイシー、ローハイ、ワンシュー、ジオン、ジッテ

(2)少年以下は準々決勝までピンアンの形を演武し、準決勝以上は自由形とする。

但し、同じ形を繰り返し演武してよい。(1つあればよい)

(3)成年無段者は同じ形を繰り返し演武してもよい。(1つあればよい)

(4)成年有段者はすべて(1)の中の自由形とする。但し、連続して同じ形を演武することはできないが、連続しなければ同じ形を2回以上演武してもよい。

(最低2つの形)

(5)決勝戦以外は2人ずつ同時に演武し、決勝戦は赤・青の順に1人ずつ演武する。

7、 審判員 全日本空手道連盟公認審判員及び和道会公認審判員と県本部で認められた者で構成する。

8、 参加費 個人組手・形 1種目 1,500円 団体組手1チーム 3,500円

9、 参加申込み・参加費納入先

申込書に記載し、令和7年2月20日(木)までに、下記へメールで申し込みをすること。件名は **【〇〇支部】第48回県大会申込み** で送信すること。

〒987-0602 登米市中田町上沼字北桜場223-1

宮城県登米総合産業高等学校 内

和道会宮城県本部事務局 藤原 貴典 宛

メールアドレス ta\_0212\_shi@yahoo.co.jp ※\_はアンダーバーです。

※受信後、3日以内に返信のメールを送信いたします。返信のメールがない

場合はお電話にてその旨をお伝え下さい。

参加費は、令和7年3月31日(月)までに、次の郵便振替口座にお振り込み下さい。

加入者名:和道会宮城県本部

口座記号・番号:18170-44612721

10、その他

(1) 審判員のご推薦は1団体2名以上でお願いいたします。

(2) 事故が発生しましても、応急処置は行いますが責任は負いかねますので各自スポーツ保険に加入してください。

(3) ごみはすべて持ち帰ってください。

(4) 本大会は第59回和道会全国空手道競技大会への県対抗戦選手選考を兼ねます。

※ 形競技確認事項

形での礼法について

礼の回数は3回とする

1、決勝まで

□呼び出し係「赤 ○○選手」 選手は返事

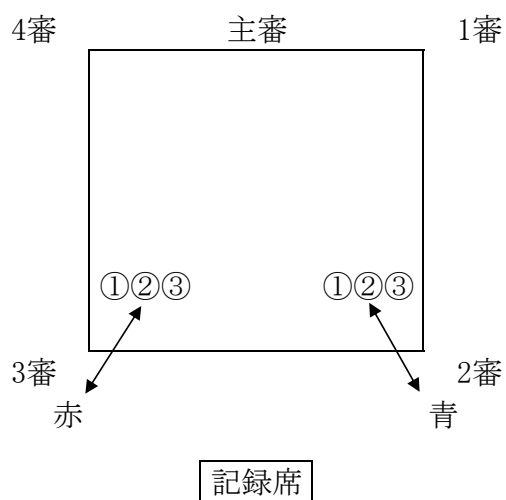
「青 ○○選手」 選手は返事

□赤青の選手は、礼をせずにコート内に入る。

礼①をして、赤の選手から形名を呼名、続いて青の選手が形名を呼名する。

主審の合図で形を始め、形が終わり礼②をする。※コート内で礼を忘れると反則になる。

□形が終了したら、その場で赤・青並んで判定を受け、お互いに礼③をして退場する。



※大会を円滑に進めるためにも、確認事項について周知徹底くださいますようお願い申し上げます。

2、決勝戦※1人ずつの場合

□呼び出し係「赤 ○○選手」 選手は返事

「青 ○○選手」 選手は返事

□赤の選手・・・礼をせずにコート中央に移動する。

礼①をして形を始め、形が終わり礼②をする。※コート内で礼を忘れると反則になる。

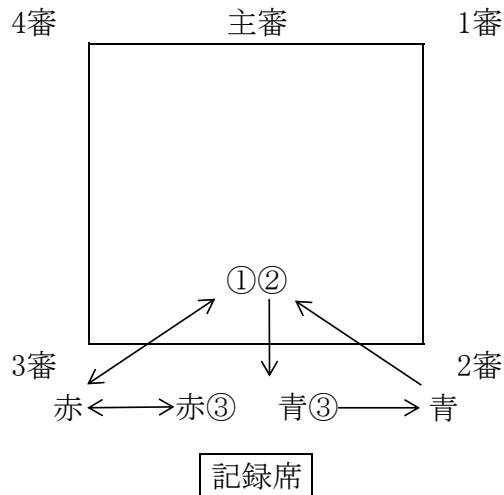
□赤の選手はそのまま礼をせずにコートの外に出る。

□青の選手・・・赤の選手と同様にコートに移動する。

礼①をして形を始め、形が終わり礼②をする。※コート内で礼を忘れると反則になる。

なお、始めに赤青の呼び出しが完了しているので、ここでの呼び出しは行わない。

□青の選手がコートの外に出たら、従来通り赤・青並んで判定を受け、お互いに礼③をして退場する。



※大会を円滑に進めるためにも、確認事項について周知徹底くださいますようお願い申し上げます。